



# 石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.5 令和5年9月20日  
発行者：校長 久保田 昌之

## 一粒の米～継続は力なり

残暑が厳しいものの、少しずつ日暮れが早くなり、秋の気配を感じるようになってきました。保護者や地域の皆様には、夏休み中、感染症対策に努めつつ、子どもたちの生活や学習を見守っていただきありがとうございました。



さて、2学期の始業式に江戸時代に活躍した「新井白石」にまつわる「一粒の米」のお話をしました。学校でも、勉強や運動の積み重ねを大切に、一人一人の子どもがあきらめずにこつこつと努力する姿を認め、励ましていきたいと思います。

新井白石は、子どもの頃は、遊んでばかりで全然勉強しませんでした。ある日のことお父さんが、一粒の米を見せてこんな話をしたそうです。「この一粒を大きな米びつの中から取り出しても、取ったかどうかはわからない。しかし、毎日一粒ずつ取ったらどうなるだろう。いずれ少なくなったことがわかるだろう。同じように一粒入れたとしても増えたかどうかわからない。でも、毎日一粒ずつ入れると増えたことがはっきりわかるようになる。」

これと同じことが勉強や習い事にも言えるのだ。1日だけ勉強しても賢くなったり上手になったりするものではない。逆に、1日怠けたからといって、すぐにわからなくなったり、下手になったりするわけではない。毎日、勉強や習い事をしていった人と、そうでない人では、大きな差がついてしまうのだ。」

父親の話を聞いて、白石は一粒の米をお守りとして机の上に置き、怠け心が出た時に、その米粒を見て自分を励まし、努力を重ねたそうです。



## 自分のめあてに挑戦した水泳教室

夏休み中、泳力の向上をめざして水泳教室を実施し、47名の児童が参加しました。



グループ別に分かれて個別指導を行った結果、たくさんの児童が授業中の泳力検定より大幅に泳力を伸ばすことができました。

### 食物アレルギー緊急対応研修



食物アレルギーのある児童に対する緊急対応について全職員でシミュレーション研修を行いました。役割分担の対応カードをもとに行動し、子どもたちの命を守るために共通理解を図りました。

## 思い出いっぱいの自然学校

鉢伏山頂…1221m



5年生は、9月11日(月)から4泊5日の日程で八千高原へ自然学校に行きました。但馬牛とのふれあい、竹箸作り、火おこし、魚つかみ、鉢伏山登山、ツリーイング等、さまざまな自然体験活動を行いました。

その中で、自然のすばらしさや厳しさ、友情の大切さ、おうちの方への感謝の気持ち等、たくさんのことを学んだり感じたりして、一回り大きく成長して帰ってきました。



### 夏休み作品展

子どもたちが夏休み中に取り組んだ工作や自由研究等を展示する夏休み作品展を開催しました。どの作品も、子どもたちの思いが込められた素敵な作品で、いろいろな工夫や努力が感じられる力作ぞろいでした。



### ご協力に感謝!-PTA奉仕作業&資源回収

8月26日(土)にPTA奉仕作業が行われました。厳しい暑さの中での作業でしたが、保護者の皆様のお陰で美しい教育環境のもと2学期を迎えることができました。また、みのり会の皆様も、大豆の草引きにご協力ありがとうございました。



\*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*

2学期が始まり、学校に子どもたちの声が響き、活気を感じる今日この頃です。始業式の日には各クラスの様子を見て回りました。特に小さい学年の児童は笑顔いっぱいに「きょうとうせんせい」と手を振ってくれます。ゆっくりとは話せませんでした。「2学期も頑張るぞ」という気持ちを感じることができました。

まだまだ暑い日もありますが、日々の学習や生活、音楽会などの行事に向けて、「あかるく なかよく 力いっぱい」に2学期も過ごしてほしいなと思います。

〈文責：教頭 長谷川 大輔〉

- ・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。
- ・石海小学校PTAは、アルミ缶のリサイクル活動を行っています。校舎北側の通路に回収箱を設置していますのでご協力お願いします。